



2019年5月16日
鹿児島市
株式会社鹿児島銀行

「Kagoshima Startup Birth Project」の実施 ～ スケール（大きな成長）を狙う「スタートアップビジネス」を鹿児島から ～

鹿児島市では、成長分野に関連する新たな産業を創出するため、本市の民間事業者における「健康・環境・食」分野での新規事業開発に対し、専門家によるコンサルティング、大学との産学マッチング及び補助金等を通じて、その事業化を支援する取組を行っております。

これらの取組の一環として、本年度は、株式会社鹿児島銀行との共催により、新たに、スケールを目指すスタートアップ創出の機運を高めることを目的に、成長意欲の高い起業家や第二創業を目指す若手経営者等を対象に、スタートアップの立ち上げ方を学ぶことができる事業創造支援プログラムを実施することとしております。

本プロジェクトを機会に、鹿児島におけるコミュニティの活動が活性化され、ひいては、地域産業の活性化に繋がることを期待しています。

記

1 募集対象者（参加費：無料）

- (1) 経営者の交代などにより、第二創業を目指す若手経営者
- (2) 創業準備期から創業5年程度の起業家
- (3) 企業の新規事業開発担当者（経営者を含む）
- (4) その他、スタートアップや起業、新規事業開発に関心のある方

2 募集定員

- (1) メンタリング（注）参加者：最大15名まで
- (2) オープンセミナー参加者：30名程度（最大50名まで）

3 参加者の募集期間

2019年5月16日（木曜日）から6月27日（木曜日）まで
なお、実施日程や実施内容、申込方法等の詳細は、別添チラシをご参照ください。

4 実施期間・実施場所

期間：2019年7月～10月（左記期間のうち、5日間の日程）
場所：mark MEIZAN（鹿児島市のインキュベーション施設。鹿児島市名山町9-15）

5 実施体制

- 主催／鹿児島市 共催／株式会社鹿児島銀行
- 全体企画・監修・運営／株式会社ゼロワンブースター
- 運営協力／SMA SH薩摩
- 事務局／「鹿児島市新産業創出支援業務」受託事業者（株式会社九州経済研究所）

6 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

鹿児島市 産業創出課長 柳田 ひろみ
電話：099-216-1306

【担当：主査 宮前 聡 電話：099-216-1319（内線）5123】

注）「メンタリング」とは、人の育成、指導方法の一つで、メンター（良き指導者・助言者）との対話を通じて気づきや助言を得ることで、メンティー（メンターから指導・支援を受ける人）の自発的な成長を支援することです。